

## 城東地区の伝統文化

### 太平山三吉神社 三吉梵天祭

#### 1 歴史、概要

梵天祭は江戸時代頃に始まった秋田県固有の特殊神事で、梵天と呼ばれる依代（よりしろ）を神社に奉納する。毎年1月17日の午前10時30分から正午まで開催され、奉納される梵天数は約80本と県内随一。

三吉梵天祭は、《力の神》三吉霊神にあやかろうと威勢よく先陣を競い、境内を激しくもみあいながら奉納する勇壮さが大きな特徴であり、その力強さから「けんか梵天」とも呼ばれている。

（本文、写真とも「太平山三吉神社総本宮ホームページ」より転載）



#### 2 継承のための取組み

- ◆五穀豊穡や家内安全、産業発展などを祈願して梵天を奉納する村（町内）梵天を始め現在では商売繁盛、安全祈願の法人、団体の梵天や、子どもの健やかな成長を祈る子供会、スポ少の子供梵天など、様々な団体、グループが一年の幸を願い梵天が奉納されている。
- ◆城東中学校としての取組はしていないが、広面小学校では、毎年3年生が子供梵天を奉納している。

#### 3 その他(中学生が関わっている地域行事等)

- 広面夏まつり、東通夏まつり（7月下旬）
  - ・地域住民の夏の風物詩。吹奏楽部が出演し、おまつりを盛り上げている。
- 東地区運動会（9月中旬）
  - ・町内ごとに小中学生も参加するほか、運動部の部員が運営補助としてサポートしている。また、昼食時には、城東太鼓※が出演し雰囲気盛り上げる。
- 東地区敬老会（9月中旬）
  - ・地区の敬老会に城東太鼓が出演し、演奏を披露している。
- 東部市民S C いーぱるふれあいまつり、東コミセンまつり（10月中旬～11月上旬）
  - ・施設利用者である地域住民が企画・主催し、活動の成果や作品を発表・紹介する文化の祭典。吹奏楽部、城東太鼓が出演し、演奏を披露している。

##### ※【城東太鼓とは】

今から22年前、創立20周年を記念し、新たな伝統と歴史をつむぐ取組として始まった活動である。生徒たちが奏でる力強い太鼓の響きは、現在の城東中を象徴し、聴く人々を鼓舞するとともに、地域と学校の一体感を生み出している。

